

令和3年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果について

地方創生推進交付金は、国が地方創生の深化のため、自治体の先導的な取り組みを支援するために平成28年度に創設したものです。

令和3年度から本交付金を活用し、市の一番の課題である人口減少に対するために「多世代交流施設を起点としたコミュニティ活性化事業」を実施しました。

この度、令和3年度事業の効果検証を「旭市総合戦略推進委員会」において実施しましたので、その結果を公表します。

事業名	事業概要	経費内容	事業 決算額 (円)	うち交付金 充当額 (円)	重要業績評価指標 (KPI)					評価	今後の事業展開方針
					指標	事業 開始前	令和3年度の増減		達成状況		
							目標値	実績値			
多世代交流施設 を起点としたコ ミュニティ活性化 事業	<p>事業期間：令和3年4月～令和4年3月</p> <p>概要：重点戦略の一つとして位置づけられた「旭市生涯活躍のまち構想」の実現を図るもので、本市の一番の問題である人口減少に資するもの。</p> <p>本事業は、若者世代が軸となって移住者を含めた地域住民との交流を活発化して地域やまちづくりに関わり、若者世代にとって魅力あるまちづくりを行うことで地域への愛着の醸成につなげる取り組みを行政と民間事業者・地域人材が相互補完的に行い、若年層のライフスタイルや価値観に適合したコミュニティ形成を支援し、多様なコミュニティ活動を通じてまちの特色を生み出し、まちの魅力を高めることを目的としている。</p>	<p>1. コミュニケーションマネージャー育成事業 「地域住民同士」や「地域住民と都市住民」のコミュニティの橋渡し役となる人材を、多世代交流施設「おひさまテラス」を活動の場として、他地域で先進的なまちづくり活動を行っている各種団体からの指導・助言を受けながら、施設運営の実践を通して「コミュニケーションマネージャー」として育成する。</p> <p>2. 地域コミュニティ創出プログラム事業（「工作」、「図書」、「スモールビジネス」） 「新たなコミュニティの創出」に主眼を置いた地域住民等が気軽に参加しながらコミュニティ活動への関心・参画意欲向上を促す各種プログラムを企画・立案・実施し、多世代・多様なコミュニティ形成を促す。</p>	14,179,000	6,099,636	コミュニケーションマネージャー育成人数(人/年度)	0	+5	5	達成	<p>事業を実施する施設が開設前であることから、評価不能の項目はあるものの実施計画通りで推移しており、地方創生への一定程度の効果があった。</p>	<p>・外部人材の伴走支援を受けながら、多世代交流施設の運営を本格的にスタートさせるとともに、地域人材の発掘・育成に努める。</p> <p>・地域人材、指定管理者等が外部人材の伴走支援を受けながら、住民が気軽に参加してコミュニティ活動への関心・参画意欲向上を促す各種プログラムの試行実施する。</p>
					地域コミュニティ創出プログラム事業から形成されたコミュニティ数(団体/年度)	0	-	-	評価不能		
					スモールビジネス支援活動を通じた起業・創業者数(人/年度)	0	-	-	評価不能		
					地域コミュニティ創出プログラム事業のプログラム参加者数(人/年度)	0	-	-	評価不能		